

平成22年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所				発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約			
		ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外	二柱	四柱	リンク	埋設	ツイーンリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去	入替え			修理	その他	有	無
1	一柱リフトにて整備作業中、リフトアップしていた車両ごと進入方向前方へリフトが倒れ、作業員が下敷きとなり死亡した。	○					○								○		○				○														H8/7	14年		○
2	床上設置パンタリフトにてリフトアップした際、車両がリフトより滑り落ちた。原因は、リフトへの車両のセッティングに問題があったと思われる。			○			○				○				○																				H21/10	1年		○
3	車両をリフトアップ中、同調ワイヤが切れてランウェイが傾き車両が柱と接触した。	○					○								○																			H4/1	18年		○	
4	車両をリフティングポイントに正確に合わせないで使用したため、右側のアームが外れて車両がぶら下がり状態になりボディーが凹んだ。	○					○								○																			不明			○	
5	二柱リフトにて車両を約1.5mリフトアップして点検した後、作業員が車両から離れて戻ったら車両が右斜前より落下していた。車両リフティングポイントのセットミスが原因と思われる。					○	○								○																			H9/8	13年		○	
6	フォークリフト用ボードオンリフトにてフォークリフトを上昇させ車両を点検しているときに車両が落下し、作業員が車両と床面に挟まれ負傷した。リフト受けゴムが破損し摩耗していた。また、シリンダにエアが混入して不安定な状態にあり、リフトアップ時に車両中心がとれていなかったことも原因と推測される。	○					○					○			○		○				○													不明			○	
7	埋設リフトにて車両を下降させるときに、リフトは一旦上昇し安全爪を解除してから下降するようにしているが、近接スイッチの故障によりそのまま上がり続け、車両が天井に当たり損傷した。	○					○					○			○																			H18/5	4年		○	
8	二柱リフトにて車両を約1.5mリフトアップし、車両のオイルを抜いて作業員が車両から離れたら、前右方向に車両が落下し損傷した。車両リフティングポイントのセットミスが原因と思われる。	○					○								○																			H22/8	1年未満		○	

平成22年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所				発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約			
		ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外	二柱	四柱	リンク	埋設	ツイーンリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去	入替え			修理	その他	有	無
9	受台アームをセットしなおす際、アームの下の土間にリモコンスイッチを置いて操作していたため、アームと床面の間にリモコンスイッチを握ったまま挟まれ、作業員が左手を負傷した。アーム振れ止め装置が利かない状態のまま使用していたことが原因と思われる。	○					○					○					○			○															H14/6	8年		○
10	プレート下降止めの安全爪が作動していない状態で使用していたため、油圧ホースの破裂により片側のプレートが下降した際に車両が横転した。	○					○					○										○												H14/3	8年		○	
11	フラットプレートに異物が挟まって上昇しなかったため、作業員が手で持ち上げようとしたところ、異物が外れてフラットプレートが急上昇し、手の指を打撲した。	○					○					○					○																	H22/6	1年未満		○	
12	リフト上昇時、制御用マグネットが溶着して制御不能となり、天井と車両ルーフが接触した。	○					○					○										○												H2/1	20年		○	
小計		5	5	1	0	1	2	10	0	3	1	1	6	0	1	12	0	4	9	1	2	1	8	1	0	0	0	7	6	1	1	0	6	3			0	12
合計		12				12			12					12		13		4			9			14					10						12			

平成22年整備機器(リフト以外)事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	機器名	事故発生状況	事故の状況											
			事故の発生場所					人身事故の内訳			物損事故の内訳			
			ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	1か月以内負傷	1か月以上負傷	死亡	乗用車	トラック	その他	
1	門型洗車機	門型洗車機のブラシが閉じた状態で洗車機が作動したため、車両のガラスを破損した。	○									○		
2		車両の洗浄作業中、フロアがリヤガラスに当たり、リヤガラスを破損した。	○									○		
3		大型門型洗車機にて洗車を行っていたところ、門型洗車機のトップノズル付属のワイヤーセンサーが車両に接触し、ウイング車ボックス右上の車高灯にひっかかり破損させた。		○										○
4	タイヤ・チェンジャー	タイヤ脱着作業中にタイヤチェンジャーのマウンティングアームがタイヤ(リム部)から外れ、作業員の顔に当たり怪我をした。		○					○					
5	フレーム・ジャッキ	車両のリフトアップ中にリフトが自然に下降し、作業員が押し潰されて腰を骨折した。		○							○			
6	リジッドラック	ツインリフトとリジッドラックの取り扱いミスにより作業員が指を挟まれて切断した。	○								○			
7	廃油ボイラー	ボイラーの底に溜まっていた廃油に引火し、ボイラー室の天井及び廃油ボイラーの煙突が焼け焦げた。		○										○
小計			3	4	0	0	0	1	2	0	2	1	1	
合計								3			4			